

清流通信「四万十川物語」

第33章 (H11.12.10)

送信者：高知県四万十川対策室

tel(088)-823-9795 fax(088)-823-9296 E-mail s14102@ken.pref.kochi.jp

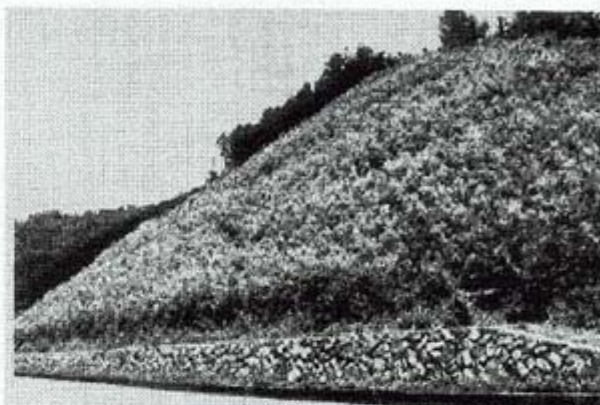
四万十川構造令

～四万十発の土木工事手引書～

高知県は、四万十川流域で施工する土木工事に対して、景観・生態系に配慮する「四万十川流域土木工事手引書」（通称：四万十川構造令）を作成しました。

この四万十川構造令の柱は次の3本です。

- ①コンクリート面及び裸地面を露出させない景観と調和した工事
- ②自然植生の速やかな復元を図る工事
- ③生態系への細やかな配慮ある工事



●木の香る道づくり事業(窪川町一斗俵)
～道路改良による擁壁の緑化～

これまでの四万十川流域の土木工事は、コンクリート面がむき出しになった擁壁や、生態系への配慮が少ない道路の拡張工事など、四万十川の魅力を失ってしまうものが多くありました。

この手引書は、四万十川を管轄する土木事務所、高知県関係課室、流域8市町村で構成する「四万十川流域土木工事協議会」が、四万十川流域の基本指針「清流四万十川総合プラン21」実現の一環として作成したものです。

対象は、四万十川と黒尊川、目黒川など4つの支川周辺で「川から見通せる範囲」ですが、対象区域外でも景観・生態系上重要な河川については手引書の適用を検討していきます。

この手引書を施工業者に配布し、業者によって工法が異なっていたものを、設計段階から統一することができ、「四万十川らしい」景観や生態系の保全が図られることとなります。

四万十川良心市場

四万十川流域生産グループが、「地元産」にこだわりながら真心込めてご提供する四万十産品の数々。米、椎茸、味噌から皮むき包丁、川舟までバラエティーに富んだ品揃えで、全国発送いたします。年2回の会報誌をお届けする「RIVER」の会員も随時募集中です。(年会費3千円)

四万十川良心市場、「RIVER」のお問い合わせは、
㈱四万十ドラマ TEL0880-28-5527 FAX0880-28-4875

「四万十なんでも辞典」質問募集!!

四万十川対策室では、四万十のことならこの1冊で万全。そんな「四万十なんでも辞典」を2000年3月完成に向けて作成準備中です。ただ今、四万十川(流域)に関する様々な疑問、質問を12月15日まで募集しています。期限まで残りわずかですが、どんどんお寄せください。手紙、FAX、E-mailいずれでも構いません。ご協力をお願いします。

次章(1月10日発行)は、「年頭に想う」を予定。